



苦小牧市 エコドライブ 宣言

誰でもできる
実践！
エコドライブ

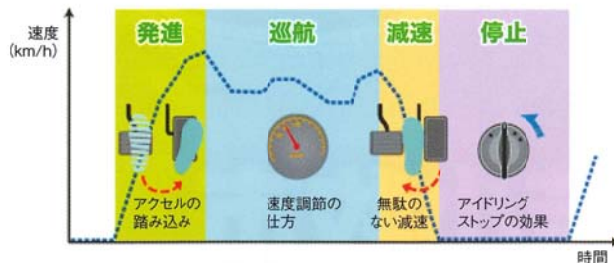
苦小牧市では
地球温暖化対策に
有効な運転方法である
「エコドライブ」を宣言し、
実践する方を募集中です。
ぜひこの機会に、
環境にもお財布にも優しい
「エコドライブ」を心がけ、
できることから
始めてみましょう。



エコドライブの運転操作

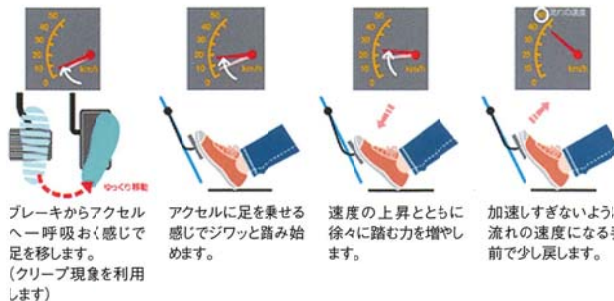
車は、「発進」、「巡航」、「減速」、「停止」の4つの走行形態（モード）を繰り返しながら走行しています。走行モード毎に4つの走行モードの運転操作を考えていくと、エコドライブは容易に理解できます。
ちょっとしたコツやポイントを押さえて運転することで、十分な効果が得られます。

4つの走行モード



①発進時の運転操作 『ふんわりアクセル[eスタート]』

発進時の操作は、燃料消費削減の大きな節約ポイントです。おだやかにアクセルを踏み込んで「ふんわり」と発進しましょう（最初の5秒で時速20kmが目安です）。普通の発進よりも少しおだやかに発進するだけで、**燃料消費は10%程度少なくなります。**やさしいアクセル操作は安全運転にもつながります。

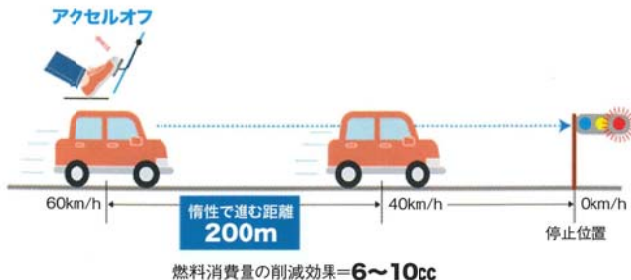


②巡航時の運転操作 『加減速の少ない運転』

車間距離に余裕をもって、加減速の少ない運転に努めましょう。車間距離を詰めたり、前の車についていく意識で運転すると、速度にムラが生じ加減速の機会が増えます。速度変動を抑えると**3.4%程度の燃料消費が少なくなります。**

③減速時の運転操作 『早めのアクセルオフ』

走行中の車は、アクセルを離してもしばらくは惰性で進むので、少ない燃料で走行することになります。前方で停止したり、曲がるのが分かったら、早めにアクセルから足を離してエンジンブレーキで減速しましょう。早めのアクセルオフを心がけると**2.1%程度燃料消費が少なくなります。**また坂道などを下る時にも、エンジンブレーキを活用しましょう。



④停止時の運転操作 『アイドリングストップ』

車が止まっているときに、エンジンを止めてガソリンを節約することがアイドリングストップです。無駄な燃料を削減しましょう。10分間のアイドリング(ニュートラルレンジ、エアコンOFFの場合)で、**130cc程度の燃料を消費します。**エンジンを始動する時に必要な燃料は、アイドリング5秒分に相当します。

※駐停車時以外の交差点等でのアイドリングストップについて方向指示器、ワイパーが作動しない場合があり、またエアバッグ等の安全装置が機能しないので先頭車両付近ではアイドリングストップをしないなどの注意が必要です。

⑤運転操作以外エコドライブ方法

- エアコンの賢い使用**
気象条件に応じて、こまめに温度・風量の調整をしましょう。特に、夏場に設定温度を下げすぎないことがポイントです。エアコンをONにしていると、**燃料消費は1.4%程度増加します。**エアコンOFFで外気を取り入れましょう。
- タイヤの適正な空気圧**
タイヤの空気圧が適正値より50kPa(0.5kg/cm²)不足した場合、**燃料消費は市街地で2.5%程度、郊外で4.3%程度増加します。**また安全のためにも、定期的な点検の習慣をつけましょう。
- 不要な荷物は積まずに走行**
110kgの不要な荷物を載せて走ると、**燃料消費は3.4%程度増加します。**車は重くなるほど多くの燃料を消費します。運ぶ必要のない荷物は、降ろして運転しましょう。

※エコドライブの運転操作の項出典:「スマートドライブ」(財省エネルギーセンター)